

令和6年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

令和5年10月13日

上場会社名 株式会社 エスケイジャパン 上場取引所 東
 コード番号 7608 URL <https://www.sk-japan.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 八百 博徳
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 石井 正則 TEL 03-6660-5005
 四半期報告書提出予定日 令和5年10月13日 配当支払開始予定日 令和5年11月13日
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 令和6年2月期第2四半期の連結業績（令和5年3月1日～令和5年8月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
6年2月期第2四半期	5,184	15.0	595	77.9	650	88.7	452	89.9
5年2月期第2四半期	4,508	53.1	335	62.0	344	61.9	238	46.0

(注) 包括利益 6年2月期第2四半期 488百万円 (84.0%) 5年2月期第2四半期 265百万円 (67.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
6年2月期第2四半期	54.57	—
5年2月期第2四半期	28.86	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
6年2月期第2四半期	5,616	4,518	80.5	543.40
5年2月期	4,842	4,053	83.7	490.32

(参考) 自己資本 6年2月期第2四半期 4,518百万円 5年2月期 4,053百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
5年2月期	—	6.00	—	6.00	12.00
6年2月期	—	7.00			
6年2月期(予想)			—	8.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

配当予想の修正については、本日（令和5年10月13日）公表いたしました「通期業績予想および期末配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 令和6年2月期の連結業績予想（令和5年3月1日～令和6年2月29日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,000	2.8	850	47.2	900	63.9	630	66.1	75.86

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社 （社名） 、除外 一社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注)詳細は、添付資料9ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	6年2月期2Q	8,490,103株	5年2月期	8,490,103株
② 期末自己株式数	6年2月期2Q	174,303株	5年2月期	223,228株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	6年2月期2Q	8,294,909株	5年2月期2Q	8,258,245株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(セグメント情報等)	10
(収益認識関係)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における経済情勢は、新型コロナウイルス感染症の行動制限緩和以降、緩やかな持ち直しの動きがみられる一方、ウクライナ情勢の長期化や急激な為替変動等に伴う物価の上昇、世界的な金融引締めによる景気減速が懸念される等、依然として先行きが不透明な状況が続いております。

このような中、当社グループの当第2四半期連結累計期間の売上高は、5,184百万円（前年同期比15.0%増）、営業利益は595百万円（前年同期比77.9%増）、経常利益は650百万円（前年同期比88.7%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は452百万円（前年同期比89.9%増）と前年同期実績を上回りました。

セグメントの概況は次のとおりであります。

<キャラクターエンタテインメント事業>

キャラクターエンタテインメント事業は、行動制限が緩和されて以降、クレーンゲーム等のプライズゲーム市場が引き続き活況であったことから「星のカービィ」や「サラブレッドコレクション」等の定番キャラクター商品の受注が堅調に推移した結果、売上高3,592百万円（前年同期比9.2%増）、営業利益467百万円（前年同期比68.5%増）と前年同期実績を上回りました。

<キャラクター・ファンシー事業>

キャラクター・ファンシー事業は、行動制限緩和とインバウンド需要により取引先店舗の来場者数が回復傾向であったことから「星のカービィ」「ポケットモンスター」等の定番キャラクター商品の販売が好調であったことに加え、自社キャラクター「忠犬もちしば」やバスボール（フィギュア入り入浴剤）商品の販売も引き続き好調に推移した結果、売上高1,592百万円（前年同期比30.7%増）、営業利益128百万円（前年同期比122.9%増）と前年同期実績を上回りました。

(2) 財政状態に関する説明

①財政状態

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて774百万円増加し、5,616百万円となりました。これは主に、電子記録債権の減少額139百万円、流動資産「その他」の減少額93百万円により一部相殺されたものの、現金及び預金の増加額401百万円、受取手形、売掛金及び契約資産の増加額429百万円、商品の増加額143百万円によるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べて308百万円増加し、1,098百万円となりました。これは主に、買掛金の増加額191百万円、未払法人税等の増加額148百万円によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べて465百万円増加し、4,518百万円となりました。これは主に、利益剰余金の増加額403百万円（親会社株主に帰属する四半期純利益452百万円、剰余金の配当△49百万円）によるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べて401百万円増加し、2,970百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、480百万円（前年同期は341百万円の使用）となりました。

これは主に、売上債権の減少額283百万円、棚卸資産の減少額140百万円により一部相殺されたものの、税金等調整前四半期純利益650百万円、仕入債務の増加額189百万円があったこと等を反映したものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、36百万円（前年同期は18百万円の使用）となりました。

これは主に、有形固定資産の取得による支出27百万円、差入保証金の差入による支出13百万円があったこと等を反映したものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、50百万円（前年同期は40百万円の使用）となりました。

これは、配当金の支払額50百万円があったことを反映したものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、最近の業績の動向等を踏まえ、令和5年4月14日に公表いたしました令和6年2月期（通期）の連結業績予想を修正いたしました。

なお、当該予想数値の修正に関する事項は、本日（令和5年10月13日）公表の「通期業績予想および期末配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (令和5年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (令和5年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,568,507	2,970,074
受取手形、売掛金及び契約資産	1,058,211	1,487,327
電子記録債権	369,372	229,716
商品	345,285	489,240
その他	298,972	204,989
貸倒引当金	△24,023	△21,717
流動資産合計	4,616,325	5,359,629
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	14,697	14,697
減価償却累計額	△14,697	△14,697
建物及び構築物(純額)	0	0
車両運搬具	—	4,066
減価償却累計額	—	△225
車両運搬具(純額)	—	3,840
その他	254,496	278,058
減価償却累計額	△221,257	△242,720
その他(純額)	33,239	35,338
有形固定資産合計	33,239	39,178
無形固定資産	18,215	12,761
投資その他の資産		
投資有価証券	106,575	139,345
退職給付に係る資産	45,795	40,282
繰延税金資産	9,383	—
その他	13,810	25,787
貸倒引当金	△795	△177
投資その他の資産合計	174,769	205,237
固定資産合計	226,224	257,177
資産合計	4,842,549	5,616,806

(単位：千円)

	前連結会計年度 (令和5年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (令和5年8月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	305,208	496,530
未払法人税等	64,585	213,381
賞与引当金	35,100	54,450
その他	307,602	287,297
流動負債合計	712,496	1,051,658
固定負債		
執行役員退職慰労引当金	412	—
その他	76,199	46,364
固定負債合計	76,612	46,364
負債合計	789,109	1,098,023
純資産の部		
株主資本		
資本金	461,997	461,997
資本剰余金	494,389	498,403
利益剰余金	3,140,831	3,543,855
自己株式	△102,508	△80,067
株主資本合計	3,994,709	4,424,189
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	50,767	74,985
繰延ヘッジ損益	650	7,201
為替換算調整勘定	7,313	12,408
その他の包括利益累計額合計	58,731	94,594
純資産合計	4,053,440	4,518,783
負債純資産合計	4,842,549	5,616,806

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 令和4年3月1日 至 令和4年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 令和5年3月1日 至 令和5年8月31日)
売上高	4,508,751	5,184,806
売上原価	3,367,776	3,694,908
売上総利益	1,140,974	1,489,897
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	224,675	253,376
賞与引当金繰入額	31,625	54,450
退職給付費用	10,729	13,834
執行役員退職慰労引当金繰入額	447	127
荷造運搬費	218,939	215,579
貸倒引当金繰入額	8,273	△3,184
その他	311,233	359,758
販売費及び一般管理費合計	805,923	893,941
営業利益	335,051	595,956
営業外収益		
受取利息	93	132
受取配当金	611	828
投資有価証券売却益	—	2,229
デリバティブ評価益	—	44,118
その他	8,922	7,260
営業外収益合計	9,627	54,569
営業外費用		
その他	12	—
営業外費用合計	12	—
経常利益	344,666	650,526
税金等調整前四半期純利益	344,666	650,526
法人税、住民税及び事業税	51,207	201,243
法人税等調整額	55,127	△3,342
法人税等合計	106,335	197,901
四半期純利益	238,331	452,625
親会社株主に帰属する四半期純利益	238,331	452,625

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 令和4年3月1日 至 令和4年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 令和5年3月1日 至 令和5年8月31日)
四半期純利益	238,331	452,625
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	20,047	24,217
繰延ヘッジ損益	△2,596	6,550
為替換算調整勘定	9,688	5,094
その他の包括利益合計	27,140	35,862
四半期包括利益	265,472	488,488
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	265,472	488,488
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 令和4年3月1日 至 令和4年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 令和5年3月1日 至 令和5年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	344,666	650,526
賞与引当金の増減額(△は減少)	8,945	19,350
執行役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△2,774	△412
貸倒引当金の増減額(△は減少)	8,250	△3,866
受取利息及び受取配当金	△705	△961
デリバティブ評価損益(△は益)	—	△44,118
売上債権の増減額(△は増加)	△532,255	△283,714
棚卸資産の増減額(△は増加)	△105,977	△140,398
仕入債務の増減額(△は減少)	120,622	189,538
その他	△118,598	149,406
小計	△277,826	535,350
利息及び配当金の受取額	705	961
法人税等の支払額	△63,948	△55,561
営業活動によるキャッシュ・フロー	△341,070	480,750
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△17,001	△27,868
差入保証金の差入による支出	—	△13,195
その他	△1,235	4,385
投資活動によるキャッシュ・フロー	△18,236	△36,678
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	—	△95
配当金の支払額	△40,536	△50,355
財務活動によるキャッシュ・フロー	△40,536	△50,450
現金及び現金同等物に係る換算差額	18,926	7,945
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△380,917	401,566
現金及び現金同等物の期首残高	2,790,672	2,568,507
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,409,754	2,970,074

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

①簡便な会計処理

固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している固定資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算出する方法
によっております。

②四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 令和4年3月1日 至 令和4年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)
	キャラクター エンタテイン メント事業	キャラクター・ ファンシー 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	3,290,149	1,218,601	4,508,751	—	4,508,751
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	1,486	1,486	△1,486	—
計	3,290,149	1,220,088	4,510,238	△1,486	4,508,751
セグメント利益	277,269	57,782	335,051	—	335,051

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自 令和5年3月1日 至 令和5年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)
	キャラクター エンタテイン メント事業	キャラクター・ ファンシー 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	3,592,238	1,592,568	5,184,806	—	5,184,806
セグメント間の 内部売上高又は振替高	49	727	776	△776	—
計	3,592,287	1,593,295	5,185,582	△776	5,184,806
セグメント利益	467,144	128,812	595,956	—	595,956

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

前第2四半期連結累計期間(自 令和4年3月1日 至 令和4年8月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント		
	キャラクター エンタテインメント事業	キャラクター・ ファンシー事業	計
アミューズメント施設等への販売	3,051,342	—	3,051,342
カプセルトイ事業者への販売	234,927	—	234,927
ファンシーグッズの専門店・ 量販店等への販売	—	1,206,503	1,206,503
eコマース販売	—	12,098	12,098
ロイヤリティ収入	3,879	—	3,879
顧客との契約から生じる収益	3,290,149	1,218,601	4,508,751
その他の収益	—	—	—
外部顧客への売上高	3,290,149	1,218,601	4,508,751

当第2四半期連結累計期間(自 令和5年3月1日 至 令和5年8月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント		
	キャラクター エンタテインメント事業	キャラクター・ ファンシー事業	計
アミューズメント施設等への販売	3,357,882	—	3,357,882
カプセルトイ事業者への販売	230,673	—	230,673
ファンシーグッズの専門店・ 量販店等への販売	—	1,538,690	1,538,690
eコマース販売	—	53,877	53,877
ロイヤリティ収入	3,682	—	3,682
顧客との契約から生じる収益	3,592,238	1,592,568	5,184,806
その他の収益	—	—	—
外部顧客への売上高	3,592,238	1,592,568	5,184,806